横手市ウオーキングマスコット・てくてくん

横手市 まめまめ情報 令和6年 春号

●発行● 令和6年4月1日 横手市健康推進課

令和６年度の各種健（検）診が始まります。
ご自身の健康管理のため定期的に健（検）診を受けるようにしましょう！

令和6年度 がん検診 ..... 無料対象者のお知らせ .....

令和6年度は次の方が無料となります。がんにかかりやすい年齢を無料としています。
この機会に受診し、がんの早期発見につなげましょう。
※表示されている対象年齢は令和6年4月2日～令和7年4月1日に誕生日を迎える年齢となっています。

検診の種類	対象年齢
大腸がん検診（男女）	50歳～54歳：S45.4.2～S50.4.1生まれ
胃がん検診（男女）	50歳：S49.4.2～S50.4.1生まれ 52歳：S47.4.2～S48.4.1生まれ 54歳：S45.4.2～S46.4.1生まれ 56歳：S43.4.2～S44.4.1生まれ 58歳：S41.4.2～S42.4.1生まれ
肺がん検診（男女）	60歳以上：S40.4.1以前生まれ
乳がん検診（女）	41歳：S58.4.2～S59.4.1生まれ （41歳は無料クーポン券が配布されます） 40歳：S59.4.2～S60.4.1生まれ 42歳：S57.4.2～S58.4.1生まれ 44歳：S55.4.2～S56.4.1生まれ
子宮頸がん検診（女） ※セットで行う婦人科超音波検診は有料になります	21歳：H15.4.2～H16.4.1生まれ （21歳は無料クーポン券が配布されます） 22歳：H14.4.2～H15.4.1生まれ 24歳：H12.4.2～H13.4.1生まれ 26歳：H10.4.2～H11.4.1生まれ 28歳：H8.4.2～H9.4.1生まれ 30歳～34歳：H2.4.2～H7.4.1生まれ

検診を受診するためには、受診券が必要です。受診券は１月に全世帯に送付した「令和６年度 横手市健（検）診調査票」に「1. 市の健（検）診を希望する」と記入し、提出していただいた方に送付します。まだ調査票を提出していない方は、速やかに提出するか、最寄りの市民サービス課（横手地域は健康推進課）へお問い合わせください。

令和6年度

横手市がん患者医療用補正具購入費助成金のお知らせ

がん治療に伴い医療用補正具を使用する方のがん治療と就労や社会参画の両立、購入に伴う経済的負担の軽減を図るために購入費用の一部を助成しています。過去に横手市の助成を受けている方は対象外です。

助成対象者 …… ○申請日時点で、横手市内に住所を有する方
○他の自治体における同種の助成等を受けていない方

助成内容 …… ○頭髪補正具（全頭用に限る）及び乳房補正具の購入費（ただし、１人あたりそれぞれ１個まで）
○助成額は、頭髪補正具は30,000円、乳房補正具は20,000円が限度となります。

申請方法 …… 健康推進課または各地域市民サービス課へお問い合わせください。（問い合わせ先は裏面にあります）

65歳以上（S35.4.1以前生まれ）の方へ

結核は過去の病気ではありません。

年に1回 必ず

結核検診

（胸部エックス線検査）

を受けましょう。

今もなお、国内最大級の感染症であり、結核患者の74%が高齢者です。

感染症法では、高齢者における結核の発病を早期に発見するために、65歳以上の方に結核検査を受けることを義務付けています。横手市では、胸部検診（肺がん検診・結核検診）として、胸部エックス線検査を実施していますので、受診をお勧めします。

また、医療機関で胸部エックス線検査を実施する方へは「胸部レントゲン検査（結核検診）実施連絡票」を送付します。対象となる方へは５月以降に送付しますので、かかりつけ医（担当医）を受診する際にお持ちください。

風しん抗体検査・予防接種費用を助成しています。

風しん抗体保有率が他の世代に比べて低い、昭和37年４月２日から昭和54年４月１日の間に生まれた男性で、抗体検査の済んでいない方と抗体検査の結果、十分な量の抗体がなく予防接種を受けていない方へ勧奨ハガキを発送しました。クーポン券をお持ちでない方は、再発行しますので、下記までお問い合わせ下さい。

クーポン券を使用することで抗体検査・予防接種を無料で受けられます。令和7年3月31日まで 使用できますが、感染症対策として早めの使用をご検討ください。

風しんは感染者の飛まつ（唾液のしぶき）などによって他の人にうつる、感染力が強い感染症です。風しんに対する免疫が不十分な妊娠初期（妊娠２０週頃まで）の妊婦が風しんウイルスに感染すると、赤ちゃんが先天性風しん症候群（眼や耳、心臓に障害が出ること）になる可能性があります。大人になって感染すると無症状～軽症のことが多いですが、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、無症状でも他人に風しんをうつすことがあるので、感染を拡大させないためには社会全体が免疫を持つことが重要です。

● 健康づくりに関することを気軽にお問い合わせください ●

- 健康推進課（横手保健センター）☎33−9600
- （平鹿地域）平鹿市民サービス課 ☎24−1114
- （増田地域）増田市民サービス課 ☎45−5514
- （大森地域）大森市民サービス課 ☎26−2115
- （雄物川地域）雄物川市民サービス課 ☎22−2157
- （山内地域）山内市民サービス課 ☎53−2933
- （十文字地域）十文字市民サービス課 ☎42−5114
- （大雄地域）大雄市民サービス課 ☎52−3905